

万願寺トウガラシの作期前進化

農業総合研究所では、万願寺トウガラシの品質向上と収穫ピークの平準化、流通期間拡大を目的とする栽培試験を開始しました。

平成20年度は保温資材と品種・定植時期の組み合わせによる作期前進化の検討、有機質資材の局所施用と養液土耕を組み合わせた秀品増収技術の検討を行うこととしています。

作期前進化試験では2月28日に今シーズン第1回目の定植を行いました。今後、3月中旬、3月下旬に定植を行い、品種・定植時期ごとの品質、生産性を明らかにする予定です。



開花状況の調査